



えとうちよこ
恵藤千代子

質

「学校給食の食べ残しを減らそう。」食べれば栄養、残せばごみとなる。
食べ物を大切に
観点から、環境教育も必要ではないか。

答
教育長

今日の飽食ほうじきの時代において、全職員あげて食べ残しへの考えを変えていくことも大切。
白鹿はくろく浄化センターを活用した環境教育については検討したい。



残さず食べるよ

子どもへ「生きる力」を

～食育を柱に積極的に推進する～

質

学力、体力・運動能力向上の課題にも食育は直結していると思うが、改善策は。

答
教育長

基本的な生活習慣の確立が必要不可欠。TRY（トライ）運動などを推進していく上で、



給食風景（朝地小学校）

食育は重要な鍵を握っている。
今後は「農業体験活動」「食に関わる授業」「食に対しての正しい理解」を食育教育の三本柱とし、児童生徒の学力向上および体力・運動能力の向上を図っていきます。

質

「文科省研究指定食育推進校である朝地小学校の実践を、市内の学校に広げよう。」栄養士体制を強化する取り組みはできないか。

答
教育長

県教委に対して、栄養士の加配を積極的に要望しています。

今後は、女性人材リストなどを活用し、学校への「食のサポーター制度」を整備しながら、栄養士などの体制を強化し、児童・生徒の食育を強く推進していきます。

愛される市民病院へ

～地域全体で取り組む問題～

質

開院の体制は万全か。



あさ の ます み
浅野 益美

答
市長

市民病院と三重診療所として、予定どおり、10月1日に開院いたします。診療応援も含め、おおむね医師の確保ができました。

医療スタッフなどにつきましても、本市で確保が困難な人員について、県からの派遣職員で対応することとしております。

質

医師および経営の将来は。

答
市長

医師の安定的な確保については、気の抜けない状況であり、今後とも大分県との統合に係る基本協定に基づき、健全経営に努力します。

質

病院設立の理念は。

答
市長

地域の中核病院として住民の生命と健康を守るために、安全で最新の医療と救急医療の提供を目指します。また、豊かな地域づ



豊後大野市民病院開院式

どうする獣害対策

～効果的に執行します～

くりのために、保健予防活動に努めます。地域から愛され信頼される市民病院を目指します。

質

主産業の農林業が危機。猪鹿被害にどう対応する。

答
産業経済部長

鳥獣被害対策協議会を設置し、ワナの設置や貸出など対策をとりました。

雌鹿捕獲制限を撤廃し、期間の延長などに取り組みましたが、さらに電気柵の有効利用、設置方法などの指導を考えています。

市猟友会とも連携を密にし、被害防止対策の強化・拡充を県など関係機関へ要望します。